

不適合情報

2023年3月29日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋非管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/03/26	
2	4号機	循環水ポンプ吐出弁ピット排水ポンプ吐出配管継目部の腐食箇所から水が漏えいし、ピット内に滴下していることを確認した。当該配管を修理。	2023/03/24	
3	5号機	原子炉建屋付属棟管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/03/25	
4	7号機	燃料チャンネルボックス着脱機点検において、着脱機(B)を昇降動作させてもデジタル表示値が変動しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/03/23	
5	7号機	原子炉系主要設備の健全性確認のうち制御棒駆動機構の健全性確認において、燃料取替機を使用してダブルブレードガイド(制御棒転倒防止器具)を原子炉内に挿入する作業を行っていたところ、燃料取替機に異常を示す警報が発生し、原子炉上部でダブルブレードガイドを掴んだ状態で停止したことを確認した。機器に異常がないことを確認した上で警報を解除し、ダブルブレードガイドを原子炉内に設置。当該事象の原因を調査し、健全性確認を継続。 【2023年3月27日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/info/pdf/2022/20230327.pdf	2023/03/24	